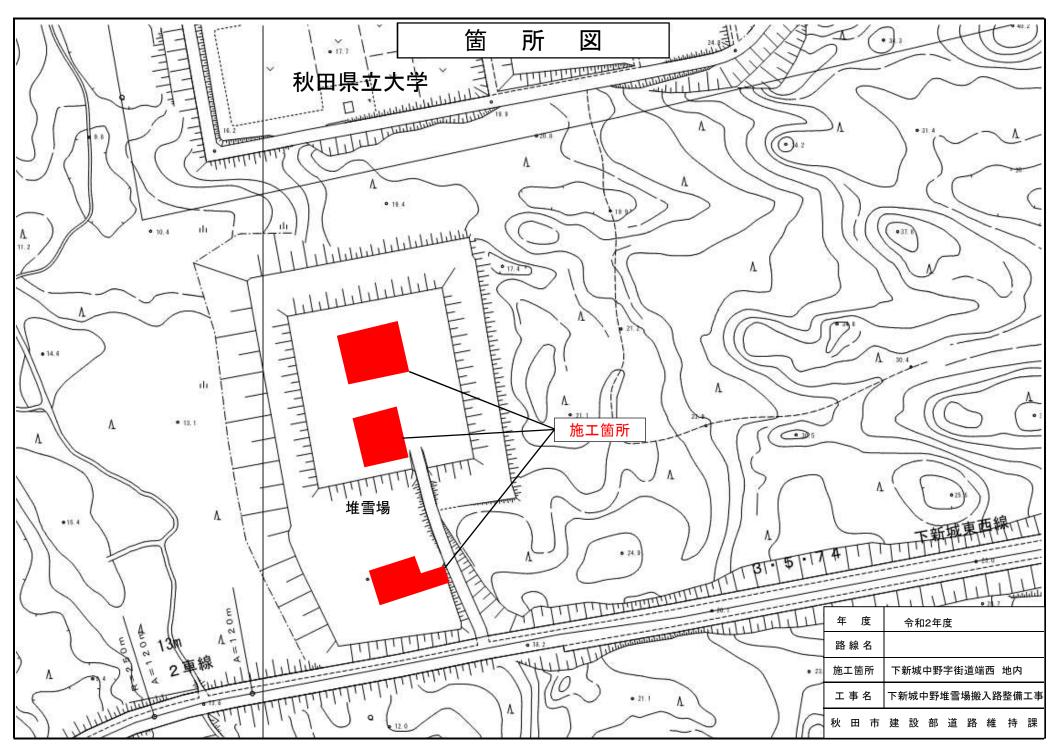
計 書 設 担当リ 道 他 工 設計担当者 道路維持課 ゆき対策 担当 内 線 第 16 号 工事番号 ダ 印 令 和 年 度 年 度 作成年月日 令和 2 年 7月15日 工事概要 工事名 下新城中野堆雪場搬入路整備工事 施工延長 7 0 m L =舗装工 路盤 (RC-40 t=20cm) $A = 2 \ 0 \ 2 \ 0 \ m \ 2$ 施工箇所 下新城中野字街道端西地内 設計金額 財源区分 補・県補・(市 単) 主任監督員(職名)氏名 着手から 日間 または 施工期日 工事監督員(職名)氏名 令和 2 年 10 月 30 目まで



工 事 名:下新城中野堆雪場搬入路整備工事

施工箇所:下新城中野字街道端西地内

特記仕様書(施工条件明示一覧表)

- ・下記の明示事項・条件及び内容のチェック印該当欄は、共通仕様書等に記載されている制約事項以外について明示するものである。
- ・明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生した場合は、監督員と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
- ・別途協議とは、設計・現場説明又は打合簿等により協議するものとする。

明示項目	明	示	事	項	条	件	及	び	内	容
工程関係	□他工事との工	程調整の必要	更あり		□調整項目	□資材等の湯	流用 □仮設及び	バエ事用道路等	の調整 □建設	機械等の調整
						□施工箇所	□施工順序の訓	■整 □別途協	荔議	
						□その他()			
	□施工時期、施	工時間及び旅	施工方法の制限を	あり	□制限する工種名()				
					□施工時期及び施工時間()				
					□施 工 方 法()				
	□他機関との協	議が未完了			□協議が必要な機関名()				
					□協 議 内 容()				
					□協議完了見込時期()				
	□占用物件の確	認の必要あり)		□占用物件名	□電気 □	電話 □上水道	□下水道 []ガス □その他	1 ()
					□物件の確認	□確認済	□未確認			
	□その他()			□その他()					
用地関係	□用地および補	償物件の未知	0理箇所あり		□未処理箇所	□別添図	\square No. \sim	□另	途協議	
					□完了見込時期	□令和	年 月	旬頃 🔲 🛭	川途協議	
	□仮設ヤードあ	り			□仮設ヤード	□官有地	□民有地]その他() □別途	協議
					□仮設ヤード使用期間(令和 年	月 日	~ 令和	年 月	日)
					□現場からの運搬距離(ご	L = k n	n)			
					□使用条件・復旧方法()				
	□その他()			□その他()					
工事用道路関係	□一般道路(搬	入路)の使月	用制限あり		□進入(搬入)経路	□別添	図等 □その何	也 ()	□別途協議	
					□使用期間の制限内容	()				
	□仮設道路の設	置条件あり			□使用中及び使用後の措置	□別添	図等 □その6	也 ()	□別途協議	
					□用地及び構造	□別添□	図等 □その作	也 ()	□別途協議	
					□安全施設	□別添	図等 □その何	也 ()	□別途協議	
	□その他()			□その他 ()					

明示項目	明	示	事	項	条	1:	#	及	び	内	容
公害対策関係	□施工方法の制限	あり			□制限項目	□騒音	音 □振動	□水質 □]粉じん 排出	出ガス □その作	也 ()
					□施工方法	□指定	定工法 () □別	途協議 □その	他 ()	
					□施工時期	□令≉	1 年	月	旬頃 □別途	金協議	
	□事業損失防止に	関する調査	あり		□調査項目	□騒電	音測定 [□振動測定	□水質調査	□近接家屋の)事前・事後調査
						□地魯	盤沈下測定	□地下水	位等の測定		
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	70他(
					□調査方法			-)	
					□調査費	□計_	上あり 🔲	別途協議 🔲]その他()	
	□その他()				□その他()						
安全対策関係	☑交通安全施設等	の指定あり			□交通安全施設等の配置	置	□別添図ⅰ	面 □別途協	議 □その他	()	
					⊠交通誘導員の配置	置	· 	面 □別途協			
								種別(B)			
									(1人/目・3目	・計3人)	
								務交代要員あ		1	
									(人目・	日・計	人)
							□役間勁慰	務交代要員あ	9		
	□□近接公共施設等	に針する制			】 ■ □施 工 時 間 の 制 階	且 <i>(</i>	<u> </u>	()			
	□ 过按公 共 施权 守((CV)) (CI)	PIX			К (
					□工法の制限あり・近接公共施設等	かか記器	/□独:՝ 「	□ 電左 □ 電	幹 □水洋 □	ヿ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ヿ゙゚゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚゙ヿ゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	uh ())
					・制限を受けるエ						<u>u</u> (
					•制 限 内		()				
	□ 十砂崩落・発破	作業に対す	 る防護施設等	 に指定あり	□安全防護施設等の配置		<u>`</u>	————————	 議 □その他	()	
		11 2161 24 2	9 10 100 100 100	. 18/2-//	□保安要員の配置	_			議 □その他		
								■ □≈ 3~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~ 1~		,	
									人/目• 目	·計 人)	
	□有毒ガス・酸素	欠乏等の対象	 策		□換気設備等の配置				議 □その他		
					□危険防止対策の工法	去	□別添図ⅰ	面 □別途協	議 □その他	()	
	□イメージアップ	経費適用工	事		□イメージアップの内	内容 ()				
	□その他 ()				□その他 ()						
排水工関係	□濁水、湧水等の	排水に制限	あり		□項目及び基準値()					
	□水質調査等の必	要あり			□調査項目()						
	□その他()				□その他 ()						

明示項目	明	示 事	項	条	件 及 び 内 容
建設発生土・建設	□建設発生土			□処分方法	□投棄処分 □他工事利用 □指定処分 □自由処分
廃棄物関係					□再生処分 □その他()
				□処分(受入)地	□別添図等 □別途協議 □その他()
			選択されている場合		□場所()
		-13 11 -24 13 43 17	地へ運搬しない場合、	□処分地の処理条件	
			見極め再利用可能な	□処理(受入)費等割	├上あり □処理(受入)費 □押土整地 □その他()
	場合は、監	告督員と別途協議。 	ナること。 	□現場からの運搬距	
	□コンクリート塊			□処分地	□再生(中間)処分場() □最終処分場()
					□別添図書 □別途協議
			が最終処分場が選択		□その他()
			当該処分場へ運搬		□処理(処分)費 □その他()
		易合は、監督員と別	川途協議すること。	□現場からの運搬距	
	□アスファルト殻			□処分地	□再生(中間)処分場() 最終処分場()
					□別添図書 □別途協議
			が最終処分場が選択		□その他()
			当該処分場へ運搬	□処理(処分)費計上あり	
		易合は、監督員と別	川途協議すること。 	□現場からの運搬距	
	□木材			□処分地	□再生(中間)処分場(太平黒沢地内) □最終処分場()
					□別添図書 □別途協議
			が最終処分場が選択		□その他()
			当該処分場へ運搬	□処理(処分)費計上あり	
		易合は、監督員と別 	川途協議すること。 	□現場からの運搬距	
	□汚泥			□処分地	□再生(中間)処分場() □最終処分場()
					□別添図書 □別途協議
			が最終処分場が選択		□その他()
			当該処分場へ運搬		□処理(処分)費 □その他()
			川途協議すること。 	□現場からの運搬距	
	□その他()		□処分地	□再生(中間)処分場() □最終処分場()
					□別添図書 □別途協議 □その他()
					□処理(処分)費 □その他()
				□現場からの運搬距	難(L= km)
				□その他()	
1					

明示項目	明	示	事	項		条	件	及	7	ブ	内		容
仮設備関係	□仮設備の設置条件	:あり			□使用期間	()							
					□借地条件	()							
					□転用あり	()							
					□兼用あり	()							
					□引継あり	()							
	□仮設物の構造及び	施工方法の指	定		□構造及び	設計条件]別添図等	□その他()	□別∂	金協議	
					□施工方法	()							
	□その他()				□その他	()							
薬液注入関係	□薬液注入工法等の	指定あり			□工法区分	()							
					□材料種類	()							
					□施工範囲	()							
					□削孔関係	()							
					□注入量	()							
					□その他	()							
	□提出書類あり				□工法関係	()							
					□材料関係	()							
	□確認事項あり				□注入量	□注入の領	管理 □注	入の効果	□その他()			
	□その他()				□その他	()							
地盤改良関係	□工法等の指定あり				□工法区分	()							
					□材料種類	()							
					□施工範囲	()							
					□その他	()							
	□提出書類あり				□工法関係	()							
					□材料関係	()							
					□試験関係	()							
	□確認事項あり				□配合 □	現場 CBR 値	□その他(()					
	□その他()				□その他()							
工事支障物件関係	□工事支障物件あり				□電気			□移設問	時期(令和	年	月	日頃	□別途協議)
					□電話			□移設問	時期(令和	年	月	日頃	□別途協議)
					□上水道			□移設問	時期(令和	年	月	日頃	□別途協議)
					□下水道			□移設問	寺期(令和	年	月	日頃	□別途協議)
					□ガス			□移設問	時期(令和	年	月	日頃	□別途協議)
					□有線			□移設問	寺期(令和	年	月	日頃	□別途協議)
					□その他()		□移設問	時期(令和	年	月	日頃	□別途協議)

秋田市建設部

再生材使用関係	明 示 項 目	明	示	事	項	条	件	及	び	内	容		
□ 両年7422~の溶酸スラグの混入	再生材使用関係	図再生材使用の	指定あり			図再生材の種類		□再生アス	コン □再生路盤	盤材 図再生	生クラッシャーラン		
□ 日本 ()								□その他()				
□再生700~の溶剤メラグの混人						図再生材が使用できな	い場合の措置	□新材に変	更 図別途協議				
□溶酸スラグ混入が極額								□その他()				
□再生租校度アスコン(13) □再生租校度アスコン(20) □ □帯経スアグ混入が使用できない場合 □野途協議 □野徳田大多中の大学の受けます。 □秋田県認定リサイクル製品の使用 □秋田県認定リサイクル製品を使用する □秋田県認定リサイクル製品を使用する □数昭東認定リサイクル製品を使用する □を記し、「日本で流界プロック() □野路コンクリート □野路コンクリート □野路コンクリート □野路コンクリート □野路コンクリート □野路コンクリート □野路コンクリート □野路コンクリート □野路コンクリート □野路コンクリートがスチブリューム() □野路コンクリート □野路コンの「日本の本) □野路コンの「日本の本) □野路高温 □その本(□再生アスコンへの	溶融スラグの)混入		□溶融スラグ混入の有	無	□有□∮	無 □その他()			
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □						□溶融スラグ混入合材	の種類	□再生密粒	度アスコン(13)	□再生領	密粒度アスコン(20)		
一部林に変更								□再生粗粒	度アスコン(13)	□再生料	且 粒度アスコン(20)		
図再生分が下沙の規格								□その他(再生細粒度アスコ	1ン (13F))			
図用生クラッシャーラッの規格						□溶融スラグ混入が使用	目できない場合	□新材に変	更 □その他	()			
□RC-80 □RC-80 □N格に適合するものとする。 □RC-80 □R性クラッシャーランの程度について、確認できる試験結果 または品質を証明する資料を、使用する前に監督員に提出すること。 □秋田県認定リサイクル製品を使用する 種類:□歩車道境界プロック() □鉄筋コンクリートU型側溝 () □鉄筋コンクリートU型側溝 () □鉄筋コンクリートU型側溝 () □鉄筋コンクリート・U型側溝 () □鉄筋コンクリート・レザー・ ・ □を筋に () □鉄筋コンクリート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								□別途協議	;				
□林田県認定リサイクル製品の使用 □林田県認定リサイクル製品を使用する資料を、使用する前に監督員に提出すること。 □林田県認定リサイクル製品を使用する資料を、使用する前に監督員に提出すること。 □蘇筋コンクリートU型側溝() □動曲勾配側溝 () □自由勾配側溝 () □自由勾配側溝 () □自由勾配側溝 () □動筋コンクリートベンチフリューム () 一鉄筋コンクリートベンチフリューム () 一鉄筋コンクリート株木フリューム () 一鉄筋コンクリート株木フリューム () 一鉄筋コンクリート株木フリューム () 一鉄筋コンクリート株木フリューム () 一大田県認定リサイクル製品を使用するように努める □種類(上記以外のプレキャスト工場製品) 「秋田県認定リサイクル製品が使用できない場合 □別途協議 □その他 () □をの他 () □をの他 () □をの他 () □本の他 () □本の性 () □本の他 () □本の中 月 日) □本本情音物設計マニュアル(案) 編を適用 □本本情音物設計マニュアル(案) 編を適用 □本本情音物設計マニュアル(案) によりに表します。 □本本情音物設計マニュアル(案) によりに表します。 □本本情音物設計マニュアル(案) によりに表します。 □本本情音物設計マニュアル(案) によりに表します。 □本本情音物設計マニュアル(案) によりに表します。 □本本情音物設計マニュアル(案) によりに表します。 □本本は表します。 □本本は表します。 □本は、表します。 □本は、表しまする。 □本は、表し		図再生クラッシャーラン	の規格			\square RC-40		⊠粒度範囲	は、舗装再生便覧	覧の「再生ク	ウラッシャーランの望ま		
または品質を証明する資料を、使用する前に監督員に提出すること。 ○ 秋田県認定リサイクル製品を使用すること。 ○ 秋田県認定リサイクル製品を使用すること。 ○ 秋田県認定リサイクル製品を使用すること。 ○						\square RC-80		しい粒度	範囲」の規格に適	i合するもの	とする。		
秋田県認定リサイクル製品の使用								図再生クラ	ッシャーランの料	位度について	て、確認できる試験結果		
○ 秋田県認定リサイクル製品の使用													
種類: □歩車道境界ブロック () □鉄筋コンクリートU型側溝 () □鉄筋コンクリートU型側溝蓋 () □自由勾配側溝 () □自由勾配側溝 () □自由勾配側溝 () □は筋コンクリートベンチフリューム () □鉄筋コンクリートボンチフリューム () □鉄筋コンクリートボンチフリューム () □鉄筋コンクリート排水フリューム () □鉄筋コンクリート製品 □ □大田県認定リサイクル製品が使用できない場合 □別途協議 □ □その他 () □大田に検書の部分改訂の内容も含む (最新改訂 令和 年 月 日) □土木構造物設計マニュアル(案) 編を適用 □土土株積造物設計マニュアル(案) 編を適用 □ □その他 ()								ること。					
□鉄筋コンクリートU型側溝(□秋田県認定リ	サイクル製品	品の使用									
一													
□自由勾配側溝(
自由勾配側溝蓋 (
一致筋コンクリート排水フリューム ()						 -							
※溶融スラグ入りプレキャストコンクリート製品 またはフライアッシュ入りプレキャストコンク リート製品													
またはフライアッシュ入りプレキャストコンク リート製品 □その他() 適用条件 図		10.755 at ~ ~	w∃ n →, ı		- 1					41 - 0 - 3	- I HALE		
リート製品 □その他() 適用条件 図秋田市土木工事共通仕様書(令和元年12月1日以降適用)を適用 □上記仕様書の部分改訂の内容も含む(最新改訂 令和 年 月 日) □土木構造物設計マニュアル(案) 編を適用 □その他() □その他()				•						外のプレキ	ヤスト上場製品)		
□その他() □その他() □その他() □その他() □その他() □ 大田市土木工事共通仕様書(令和元年12月1日以降適用)を適用 □上記仕様書の部分改訂の内容も含む(最新改訂 令和 年 月 日) □土木構造物設計マニュアル(案) 編を適用 □その他() □その他() □その他() □ 大田市土木工事共通仕様書に基づき、工事実績情報サービス(CORINS)の登録を行うこと				スリノレギヤ	・ストコンク	■ 	ル製品が使用でさ	ない場合	_	\			
適用条件			ДП \						□その他()			
□上記仕様書の部分改訂の内容も含む (最新改訂 令和 年 月 日) □土木構造物設計マニュアル(案) 編を適用 □その他 () ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	· 文田 夕 /山)				八尺字 (人有一尺	1001000	·本田/ * 本田				
□土木構造物設計マニュアル(案) 編を適用 □その他() CORINS登録 □ ※請負代金額が500万円以上の場合 □秋田市土木工事共通仕様書に基づき、工事実績情報サービス(CORINS)の登録を行うこと	週用条件 												
									午 月	口)			
- CORINS登録 □ ※請負代金額が 500 万円以上の場合 □秋田市土木工事共通仕様書に基づき、工事実績情報サービス (CORINS) の登録を行うこと							ユブル(条) #	編を週出					
						□ての他()							
	CORINS登録		※ 請負代		円以上の場合	┃	仕様書に基づき	工事実績情報サ	ービス(CORI	NS)の智			
1 世生 真伽利用計画 1 M	再生資源利用計画		**************************************										
書に監督員へ提出すること		_						, , , \		/// - ``			

秋田市建設部

明示項目	明	示	事	項	条	件	及	び	内	容
現場代理人	\boxtimes				☑兼務を認める					
		※常駐義	務緩和の要件	を満たす場合	□兼務を認めない					
監理(主任)技術者					□請負契約の締結	の翌日から令和	年 月	日までは監理	埋(主任)技術者(の専任を要しない。
					□請負契約の締結	後、監督員と協議	して定めた現場	施工に着手するま	での期間(現場	事務所の設置、資機材の
					搬入、仮設工事	等が開始されるま	での間)について	ては、監理(主任)打	支術者の工事現場	場への専任を要しない。
					□工事完成後、発	注者が工事の完成	戈を確認した旨、	受注者へ通知した	- 日以降、事務=	F続きおよび後片付け等
		※請負代金	額が 3,500 万	円以上の場合	のみが残ってい	る期間については	、監理(主任)技	術者の工事現場へ	の専任を要しな	:V \ ₀
担い手確保関係	図週休二日制モ	デル工事			☑本工事は、秋田	市建設部週休二日	制モデル工事の	試行対象案件であ	っる。	
	(受注者希望)	型)			☑受注者は、受注	後速やかに当該モ	- デル工事の希望	! の有無について、	工事打合簿に。	より、監督員と協議する
					ものとする。					
					⊠協議により試行	する場合は、「秋」	田市建設部週休二	二日制モデル工事語	試行実施要領」	こ基づき、実施するもの
					とする。					
電子納品	図工事完成図書				☑工事完成図書は	電子納品とし、電	子データは、「エ	事完成図書の電子	一納品等要領」に	基づいて作成すること。
					電子媒体の提出	部数は1部とする	。なお、要領に	記載のない項目の	電子化および紐	媒体による提出、また
					は、電子納品に	よりがたい場合に	ついては、監督	員と協議すること	0	
	☑工事検査				⊠検査に必要な電	子機器類の準備よ	よび検査時の機	器操作は受注者が	実施すること。	
	□その他()			□その他()				
その他	□工事用機材の	保管及び仮置	置きの必要あり)	□保管場所() □期間	() 🔲	その他()		
	□現場発生品あ	り			□品名()	□数量()			
			***************************************		□保管場所() □その他	()			
	□支給品あり				□品名()	□数量() □引渡	場所()		
					□時期(令和	年 月	旬頃) 🔲 🤻	その他()		
	□盛土材等工事	間流用あり			□運搬方法		□受注者で	ご運搬 □受注	者以外で運搬	□別途協議
							□その他	()		
					□引渡場所		□別添図等	₽ □別途協議	□その他()
					□数量()					
					□運搬距離(L=	k m)				
	□その他()			□その他()				

=補足事項=

・共通仕様書1-1-51「工事測量」に基づいた測量結果について、契約締結後、30日以内に監督員へ提出すること。また、その測量結果に基づき、現場と設計 図書を照査し、数値等に差異が生じた場合についても、同期間内に監督員と協議することとする。その協議内容について必要があれば、設計変更の対象とする。

本工事費内訳書(本01)

工事名 下新城中野堆雪場搬入路整備工具			事業区分 工事区分	道路新設·改築 道路改良			
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路改良							
		式	1				
道路土工							
		式	1				
掘削工							
		式	1				
床掘り							単 1号
	Walls of the Control	m3	400				
整地	作業区分:敷均し(ルーズ)						単 2号
Abd		m3	400				
舗装工							
Abbildane		式	1				
舗装工							
ntrion.		式	1)// o.E.
路盤							単 3号
/r=n,		m2	2, 020				
仮設工							
		式	1				
		式	1				単 4号
人							+ +7
直接工事費		人日					
E		_ <u>_</u>					
 共通仮設		式	1				
A NOTE IN FOR							
		式	1				

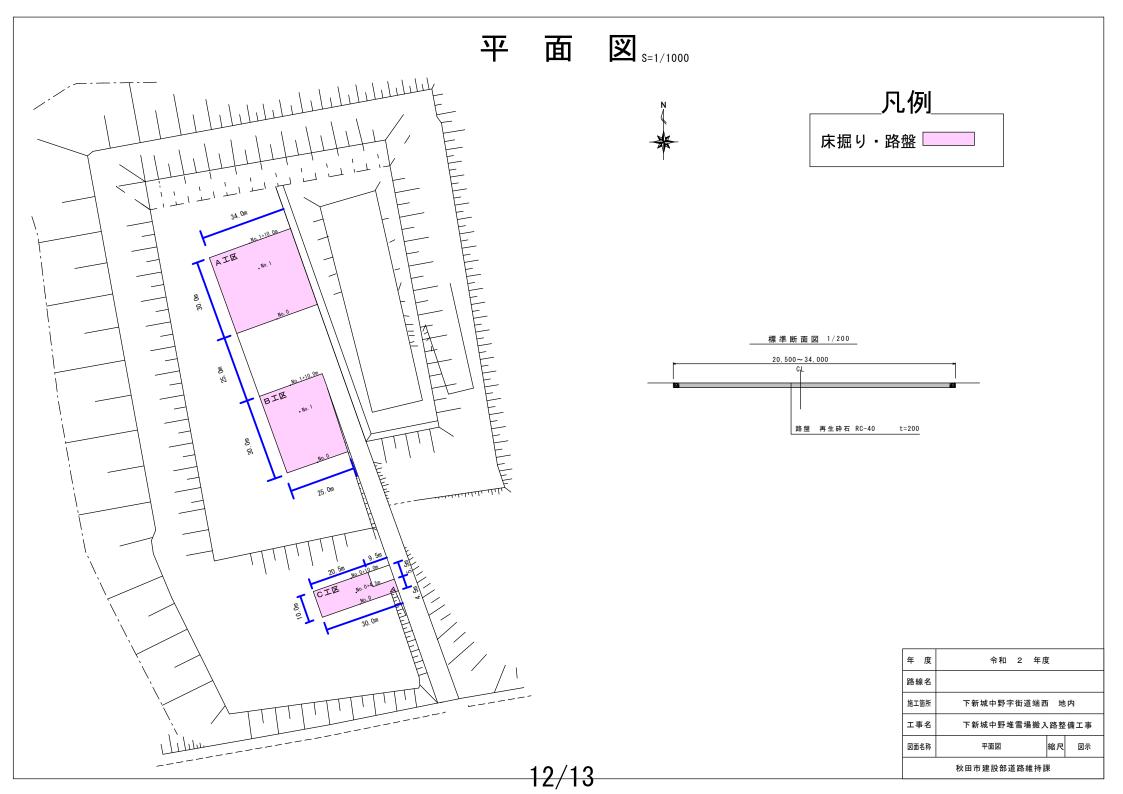
本工事費内訳書(本01)

工事名 下新城中野堆雪場搬入路整備工事			事業区分 工事区分	道路新設·改築 道路改良			
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
共通仮設費 (率計上)							
		式	1				
純工事費							
		式	1				
現場管理費							
		式	1				
工事原価							
		式	1				
一般管理費等							
		式	1				
工事価格							
》从		式	1				
消費税額及び地方消費税額							
工事費計		式	1				
上							
		式	1				

秋田市建設部

数 量 総 括 表

路線名 下新城中野	堆雪場		施工箇所 下新城中野字街道端西	二箇所 下新城中野字街道端西地内		
工種	種 別	細 別	規 格	数量	単位	備考
道路土工	掘削工	床掘り	土砂	403. 6	m3	
道路土工	掘削工	整地	敷均し	403. 6	m3	
舗装工	舗装工	路盤	再生クラッシャーランRC-40 t=200mm	2017. 8	m2	



質問および回答について

- **1 工事番号** 道 他第16号
- 2 工事名 下新城中野堆雪場搬入路整備工事
- **3 入札書締切日** 令和 2年 8月18日
- 4 質問・回答
 - (1) 質 問 本設計図書に対する質問は、以下のとおり行うものとします。
 - ア 提出期限 令和 2 年 8 月 13 日 (木) 午後0時(正午)まで
 - イ 方法 入札参加資格を有する者で、質問のある者は、内容を簡潔にまとめ 質問書(様式集より)に記入のうえ、電子メールでのファイル添付に て、4(1)エの提出先に提出してください。 なお、口頭や電話での受付は行いません。

また、電子メールでの提出に際し、件名を「質問書」としてください。

当該電子メールにて到着確認のメールを返信しますので、返信がない場合は、速やかに下記の提出先まで連絡してください。

- ウ 質問書様式 (工事・委託共通)入札・見積関係様式ページ内【設計図書に対する質問書】 https://www.city.akita.lg,jp/jigyosha/kouzi-nyusatsu-keiyaku/1002629/1010652.html
- 工 提出先 秋田市建設部道路維持課 [電話]018-888-5751 [E-Mail]ro-csmt@city.akita.lg.jp
- (2) 回答質問への回答は、以下のとおり行うものとします。

ア 回答期限 令和 2 年 8 月 17 日 (月)

イ 方法 回答は、質問者の特殊な技術やノウハウ等に関し、質問者の権利、 競争性の地位、その他正当な利益を害する恐れのあるものを除き、下 記ホームページへ掲載します。

回答では、質問者の企業名等は公表しないものとします。

ホームページ(回答の掲載)

https://www.city.akita.lg.jp/jigyosha/kouzi-nyusatsu-keiyaku/1002625/1010228/index.html